新規事業採択時評価結果(平成16年度新規事業化箇所)

担 当 課:国道・防災課

担当課長名:中島威夫

事業概要

北薩横断道路は、県中央部を縦貫する九州自動車道と西海岸沿岸を通る南九州西周り自動車道を連結し高速交通体系の形成に寄与する、姶良郡溝辺町から出水郡野田町に至る延長約70kmの地域高規格道路である。

治野道路は、北薩横断道路の一部を構成し、現道の幅員狭小区間の解消と鹿児島空港や北薩広域公園へのアクセス向上に大きく寄与する、延長約9kmの2車線道路である。

事業の目的、必要性

泊野道路は、一般国道 5 0 4 号の薩摩郡宮之城町から出水郡高尾野町間の線形不良区間(最小半径 1 0 m、最大勾配 1 4 %)の解消や異常気象、災害などによる通行止め時のリダンダンシーを確保する事を目的として、平成 1 4 年度に一部供用した紫尾道路に引き続き整備を行うものである。

全体事業費	2 5 3 億円		計画交通量 8,0	000台/日
費用便益比	B / C	総費用	総便益	基準年
		206億円	6 7 0 億円	
	3.3	事 業 費: 199億円	走行時間短縮便益: 529億円	平成 1 5 年
		維持管理費: 7億円	走行費用減少便益: 141億円	
			交通事故減少便益: 0億円	

事業の効果等

- ・円滑なモビリティの確保(最寄の第二種空港(鹿児島空港)へのアクセス向上)
- ・国土・地域ネットワークの構築(地域高規格道路北薩横断道路の一部として位置づけ有り)

他 8 項目に該当

関係する地方公共団体等の意見

本路線は,薩摩地方北部を横断し、生活・産業・観光を支える要な路線であることから宮之城町等関係2市10町で構成される『北薩空港幹線道路整備促進期成会』による整備促進の要望(平成15年11月)等を受けている。

